

環境省における OA 機器実態調査について

1. 調査概要

現行ネットワークの利用拠点（本省および地方拠点）の OA 機器の配置状況、調達状況を定量的および定性的に調査し、調査結果から現状の課題を抽出、解決の方向性を見出すと共に、本省の一部を対象として機器の最適配置を検討する。

2. 調査対象

現状調査を実施する対象（場所、機器）は以下とする。

- ①場所：本省および地方拠点
- ②機器：複合機／コピー機／プリンタ／FAX／スキャナ
（上記 5 機種を「OA 機器」と定義する。）

3. 調査内容

①実地調査

- ✚ 対象：本省、関東地方環境事務所及び関東地方環境事務所管轄の自然保護官事務所 3 拠点
- ✚ 内容：本省および関東地方環境事務所を訪問し、座席表等を元にレイアウト図を作成。

表1 実地調査の調査項目

レイアウト	オフィス什器／その他物品の配置 機器の配置／機器毎の利用者範囲
-------	------------------------------------

②アンケート調査

- ✚ 対象：全拠点（本省・関東地方）
- ✚ 内容：OA 機器の配置、使用状況、使用者の要望などを記載するアンケートを全拠点に配布

表2 アンケート調査の調査項目

機器の基本情報	管理名称／メーカー名／型番名称／機器設置場所／管理部局名／機能有無 など
利用状況	利用機能（カラー、白黒等）／ネットワーク接続有無／使用人数／消費電力／月平均利用枚 など
契約内容	資産種別（リース or 買取）／リース契約先／リース期間／国庫債務負担行為の活用有 無 など
コスト	リース費用／保守費用
利用環境への満足度	機器の速度／操作性／品質／機器設置スペース・位置／稼動状況／設置台数 など セキュリティ対策／環境保全・コスト削減への取組／その他要望 など

利用状況における「消費電力」「月平均利用枚数」はメータにより把握。

4. 調査結果の活用方法

- ✚ 調査結果から、OA 機器の使用時に発生している課題を抽出し解決の方向性を示す。
- ✚ 調査結果（機器配置、使用状況等）から、本省の一部を対象として機器の最適配置案を提示する。